

簡易タンク貯蔵所構造設備明細書の記載要領

簡易タンク貯蔵所構造設備明細書は、次に示す事項に留意し、記入してください。

※給油取扱所の専用タンクも、この様式を使用します。

様式第4のへ（第4条、第5条関係）

簡易タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		農機具への給油，小分け販売 ①			
② 専用室の構造	壁	延焼のおそれのある外壁	RC造 (耐火構造)	床	コンクリート造
		その他の壁	RC造 (耐火構造)	屋根	RC造 (耐火構造)
	出入口	防火設備 (しきい高さ 20 cm)	その他	床面積 20 m ²	
③ タンクの構造、設備	形状	横置円筒型	寸法	同長 ○○○mm 内径 ○○○mm 鏡出 ○○○mm 全長 ○○○mm	
	容量	600ℓ	材質、板厚	材質 SS400 板厚 3.2mm	
	通気管	内径 25mm	給油、注油設備	固定給油設備	
タンクの固定方法		車止め ④			
採光、照明設備		⑤ 電灯 (安全増防爆構造) 1基			
換気、排気の設備		⑥ 自動強制排出設備 1基			
消火設備		⑦ 第5種消火設備 (〇〇消火器 10型) 1個			
工事請負者住所氏名		⑧ 〇〇県〇〇市〇〇町〇番地 株式会社〇〇工業 支店長 〇〇 〇〇 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇			

※ 記入方法

各欄はの該当しない部分は、「／」、「——」、「なし」等を記入し、該当する部分がないことを明確にしてください。

- ① 事業の概要は、貯蔵所が設置されている事業所の事業内容、貯蔵目的等を記入してください。

(例) 農機具用燃料の小分け販売

- ② 専用室の構造は、貯蔵所が専用室内に設置される場合にのみ記入してください。

なお、その他の欄は専用室の建築面積（小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記載。）を記入してください。

- ③ タンクの構造、設備は、次の項目を記入してください。

- ・ 形状は、縦置円筒型、横置円筒型、角型、楕円型等を記入してください。
- ・ 寸法は、横置円筒型は内径、胴長、鏡出及び全長、角型は縦、横、高さ、楕円型は長さ、幅、高さ、異形型は最大幅等特徴的な部分の長さ
- ・ 容量は、危政令第5条第2項に規定するタンクの容量を記入してください。
- ・ 材質、板厚は、タンクのそれぞれの部分の材質及び板厚を記入してください。
なお、材質は、J I S規格記号又は材料記号を記入することもできます。
- ・ 通気管は、タンクに設置される通気管の種別、内径を記入してください。
なお、大気弁付通気管の場合は、作動圧についても記入してください。
- ・ 給油設備、注油設備は、取り付けられている給油設備等について記入してください。

- ④ タンクの固定方法は、車止め、鎖止め等固定方法を記入してください。

- ⑤ 採光、照明の設備は、タンクが専用室に設置される場合に、その設置される採光及び照明の種類、設置個数を記入してください。

- ⑥ 換気、排出の設備は、タンクが専用室に設置される場合に、その設置される換気、排出の設備ごとに、種別（自然、強制、自動強制）、設備種類、設置台数等を記入してください。

- ⑦ 消火設備は、製造所等に設置される消火設備について、危政令別表第5に規定する区分、設備名、設置数等を記入してください。

(例) 第5種消火設備（〇〇消火器10型）2個

- ⑧ 工事請負者住所氏名は、工事請負者の住所、氏名（法人は、主たる事業所の所在地、法人名及び担当者名）及び連絡先の電話番号を記入してください。